

平成24年
新春号

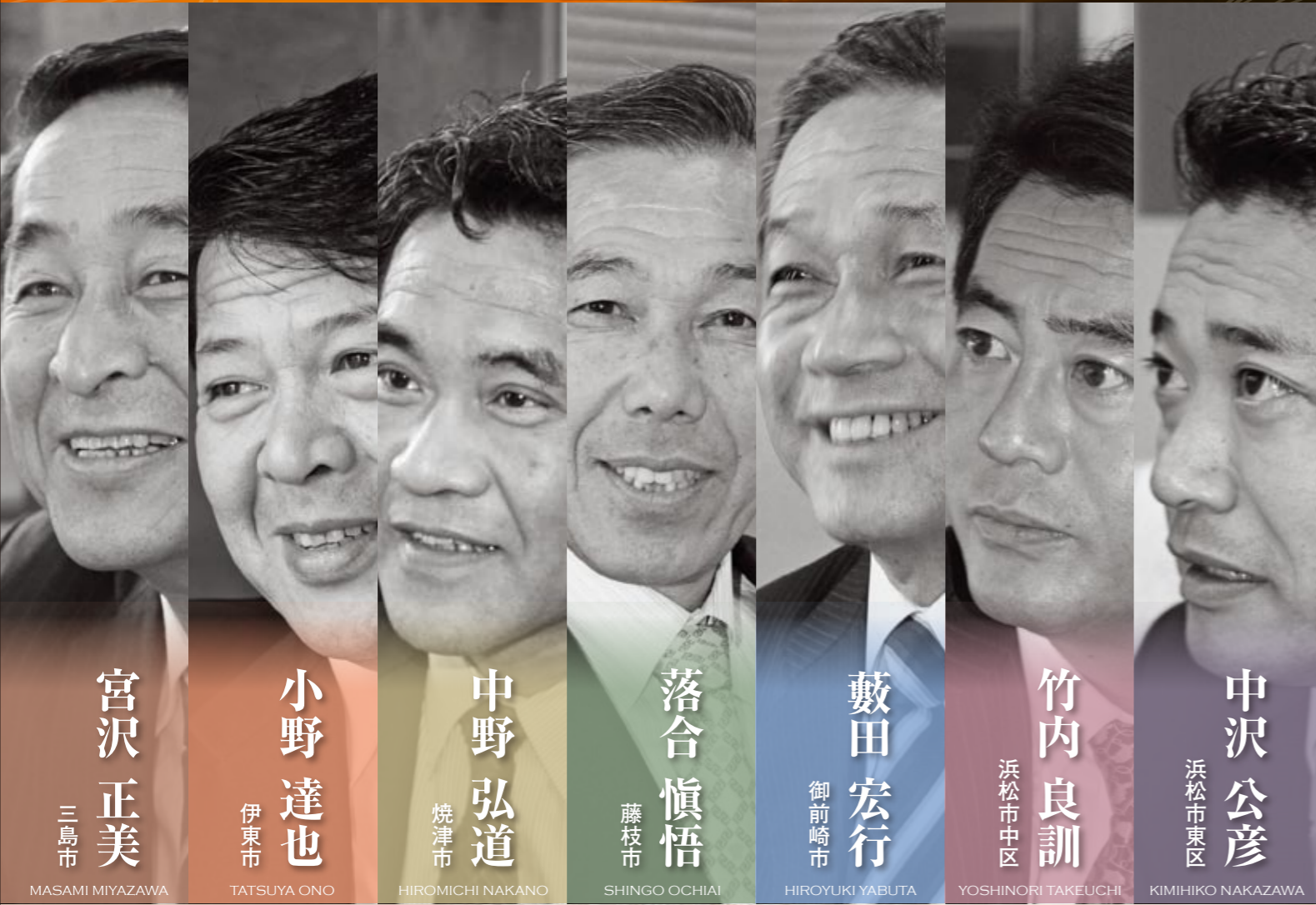


自民改革会議 県議二期の会

五輪会

ITSUWAKAI

あけましておめでとうございます。自民改革会議2期生「五輪会(いつわかい)」です。皆様のご支援のおかげをもちまして、昨年4月の統一地方選挙において再び県議会壇場へあがらせていただきました。昨年春、東日本大震災が発生し、この国難を乗り越えるべく復旧・復興に、また県民の安心安全を守る新たな体制づくり、震災後の日本をどう創っていくのか、県議会としても引き続き議論、尽力しているところであり、震災後大きく変化している情勢の中、県政発展のため、五輪会全員で力を合わせて課題解決に向かって議論していきたいと思っております。引き続き、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



宮沢 正美

三島市

MASAMI MIYAZAWA

小野 達也

伊東市

TATSUYA ONO

中野 弘道

焼津市

HIROMICHI NAKANO

落合 慎悟

藤枝市

SHINGO OCHIAI

藪田 宏行

御前崎市

HIROYUKI YABUTA

竹内 良訓

浜松市中区

YOSHINORI TAKEUCHI

中沢 公彦

浜松市東区

KIMIHIKO NAKAZAWA



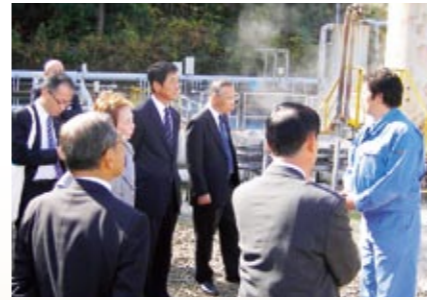
自民改革会議 役員

謹賀新年

昨年の統一地方選挙において、静岡県議会議員定数69名中、過半数を超える38名当選させていただき、県内各地域の皆様のご支援ありがとうございました。38名の会派「自民改革会議」として、県政の大きな柱として県民のための健全議会運営に尽力してまいります。また、自民党静岡県支部連合会としても県内69支部および中小企業対策、厚生問題対策、農林水産対策等、各連絡協議会を通じ震災後の新たな問題・課題をしっかりと承り、党・会派をあげその解決にむけて邁進していくことをお誓い申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

代表 大石 哲司 幹事長 杉山 盛雄 総務会長 鈴木 利幸 政務調査会長 山田 誠

各常任委員会で活躍中!



▲総務委員会 委員長 宮沢正美
総務委員会視察 湯沢地熱発電所
日本は火山国であり、温泉や地熱利用が注目を集めている。貴重な新エネルギー資源として地熱を活用、発電に取り組む湯沢地熱発電所を視察した。



▲企画文化観光委員会 副委員長 小野達也
高知県室戸岬へと視察に行き、ジオパーク認定を受けた現地の状況を委員・当局と確認いたしました。伊豆半島ジオパーク認定に向け参考となっています。



▲産業委員会 委員長 落合慎悟
10月、有機栽培でブルーベリーなどを大規模に栽培し、ジャム、ワイン、アイスクリームなどに加工し、販売まで手掛けている北海道仁木町のレストラン経営者から6次産業化について勉強してきました。



▲厚生委員会 委員長 竹内良訓 副委員長 中野弘道
山形県立中央病院総合周産期母子医療センター、宮城県立がんセンター がんにおける高度先進医療について宮城県立がんセンターを視察し、遺伝子解析システムにより患者に最適な抗がん剤を選択する「テーラーメイド医療」や看護の高度化・専門化に対応するための看護師のキャリア開発の状況について調査を行いました。(10月19日)



▲建設委員会 委員長 藪田宏行
橋梁等社会基盤施設の長寿命化および耐震化対策調査のため、10月19日山口県側関門橋の主塔頂にて。



▲文教警察委員会 委員長 中沢公彦
教育と警察行政は県民の皆様の生活を支える大変重要な役割を担っております。子どもたちの未来のため、地域の暮らしの安全のため更なる教育の充実、安全安心の強化推進に努めてまいります。

教科書問題勉強会～下村代議士をお迎えして～



9月12日に衆議院議員下村博文先生を講師にお迎えし、教科書問題についての勉強会を開催した。先生は教育をライフワークとしており、教育は国家の礎、自国に誇りを持つ教育を目指すとの熱い想いに、私達も共鳴した。この勉強会での先生のご感想を自身のブログで「新しい風」と表現して頂きました。

12月補正予算案の概要(一般会計)

▽地震津波対策のうちハード対策経費(82億8300万円)
国庫関連公共事業費 63億2100万円
国直轄事業費負担金 19億6200万円

▽台風15号等の災害に対応する経費(27億1560万円)
災害復旧費 23億9300万円
災害関連事業費 2億5500万円
県有施設の災害復旧 4323万円
災害弔慰金等支給事業費助成 937万円

▽県民の暮らしを守る経費(76億6239万円)
産業廃棄物不法投棄による支障除去設計業務委託費(新規) 450万円
災害医療体制強化支援事業費助成(新規) 1億1322万円
地域医療再生基金積立金 33億7367万円
緊急雇用創出事業臨時特例基金積立金 30億3000万円
交通安全施設等整備事業費 5000万円
社会環境基盤整備資金積立金 10億円

今回の12月補正予算は、県民の安心・安全を守る経費のうち、緊急に対応が必要な経費について補正しました。具体的には、台風15号等により被災した公共土木施設等の復旧や、国の第3次補正予算等を活用した地震・津波対策、医療提供体制の整備に要する経費など、186億6,100万円を計上しました。

五輪会 北海道視察研修(8月1,2,3日)

- 物流機能重視の港湾整備について 特定重要港湾苫小牧港
- 次世代エネルギーについて 札幌市 次世代エネルギーパーク 太陽光発電 太陽熱温水器、ペレットボイラー等
- 魅力ある観光空間創りについて 札幌市シーニックバイウエイ
- 医療品製造 検体保管施設について 千歳市 血漿分画センター 北海道各地に現地研修調査をしました。



静岡県議会・自民改革会議 公式サイト

<http://jimin-kk.com>

静岡県議会「自民改革会議」会派だより

<http://blogs.yahoo.co.jp/jiminkaikakukaigi>

自民改革会議について詳しくはHPをご覧ください。